

ジェネレーションパスの岡本社長に聞く

中国越境ECCの課題と展望

Ⓣ

上で他の国と連携ができるようにしていきたい」
東アジアについて
「以前より、現地工場を使って家具や雑貨の海外生産を行っている。」

「日本の大手企業をリタイヤした職人経験のある人たちを再雇用して、現地での若い人たちにその技術を継承させている。」
「せっかくビッグデータを持って売れ筋商品など、その情報が分かっている。どの情報に向かっていくのか、それによって内外を問わずきちんとし

前号に引き続き、ジェネレーションパスの岡本社長に越境ECCをはじめとする今期の戦略について聞いた。

「今の段階ですぐに大きな利益を出すというこ

「情報収集がてらベトナムやマレーシア、タイといった東アジアもターゲットの1つとしている。市場が成長するスピード感が大きく、早ければ今期中にも着手した



「情報収集がてらベトナムやマレーシア、タイといった東アジアもターゲットの1つとしている。市場が成長するスピード感が大きく、早ければ今期中にも着手した

「情報収集がてらベトナムやマレーシア、タイといった東アジアもターゲットの1つとしている。市場が成長するスピード感が大きく、早ければ今期中にも着手した

「情報収集がてらベトナムやマレーシア、タイといった東アジアもターゲットの1つとしている。市場が成長するスピード感が大きく、早ければ今期中にも着手した

「情報収集がてらベトナムやマレーシア、タイといった東アジアもターゲットの1つとしている。市場が成長するスピード感が大きく、早ければ今期中にも着手した

「情報収集がてらベトナムやマレーシア、タイといった東アジアもターゲットの1つとしている。市場が成長するスピード感が大きく、早ければ今期中にも着手した

「情報収集がてらベトナムやマレーシア、タイといった東アジアもターゲットの1つとしている。市場が成長するスピード感が大きく、早ければ今期中にも着手した

「情報収集がてらベトナムやマレーシア、タイといった東アジアもターゲットの1つとしている。市場が成長するスピード感が大きく、早ければ今期中にも着手した

30億円規模のM&Aも計画

東アジアも越境のターゲットに

「新しいツールなどへの興味は。」「AI(人工知能)には高い関心がある。マーケティング技術に落とし込める部分なので、それを高度化できるのは面白い。過去の購買履歴からおおよその購入周期を割り出してレコメンドしたり、マーケティングの分析にAIの自動学習を活用するなど様々なことが考えられる」(おわり)

ネット・モバイル

「まず国内ではモール